

## 感動旅の葉-6 (ハワイ編)

鈴木隆司 記

旅先で撮った写真の中で、特に印象的だった写真を旅の葉にして綴ります。

### 今回の紹介旅先： オアフ島&ハワイ島

誰しもごく周知の観光・景勝地・グルメ、アトラクション満載のハワイ、それだけに写真を限定して綴ったつもりだったが……

限定とは言っても日立 OB としては外せない、日立グループ CM ソング「この～木なんの木、気になる木～♪」に出てくる、オアフ島モアナルア・ガーデンにあるモンキーポッド（アメリカ・ネムノキ）「日本人は入園料払ってでも、この樹を見に来る！（実は日本人しか来ない）」と聞いた



どれ程太いのか、孫二人と抱えてみると、半周程度。思った程、太くない。だが、この大きな枝ぶりでは、日本の台風の様な嵐が来たら、倒れちゃうか折れちゃう？





カネオヘ湾： ワイキキとは反対側の東海岸に有り「天国に近い海」と謂れている。コバルトブルーから白色に変わる、言葉に表せない程の感激的な海の彩り！



潮が引くと、白い部分が島となって現れた。幻の砂洲「サンド・バー」と呼ばれる、珊瑚の欠片が堆積して出来た浅瀬だった。





ハワイ島カイルア・コナ市： 海岸まで緩やかな傾斜が続くマウナ・ロア山。 ハワイ島火山の溶岩は粘土が低いからこうなるらしいが、それでも標高4169m もあるというからビックリ！  
ハワイ島南部キラウエア火山は今も活動中で、溶岩が海に流れ込んでいる



ハワイ島の海岸は殆ど、溶岩が固まった真黒で、ゴツゴツした岩肌で覆われている。

海に飛び込んでみたものの、戻ろうと岸に近づくと波に揉まれ、上がるのに一苦勞。

友達の米国人達は慣れてるらしく、果敢に飛び込んで行った。



カイルア・コナ中心から最も近い“カハルウ・ビーチ”はハワイ島で数少ない砂浜がある海岸だが、一步海に入るとゴツゴツした岩底だけ！ 素足で入ろうものなら即、切り傷をつくってしまう。

ワイキキ海岸と異なり、水は澄んでいる。 魚達やウミガメが近くまで寄って来るのにはびっくり



ラニカイビーチ：ワイキキとは反対側の東海岸に位置する為に人が少なく、プライベートビーチの様だ。超高級別荘地でもある。沖に見える島は、モクルア・アイランド



ラニカイ・ビーチを、汗を掻きながら歩く人、自転車に乗る人を尻目にセグウェイに乗ってスイスイと追い抜いた！

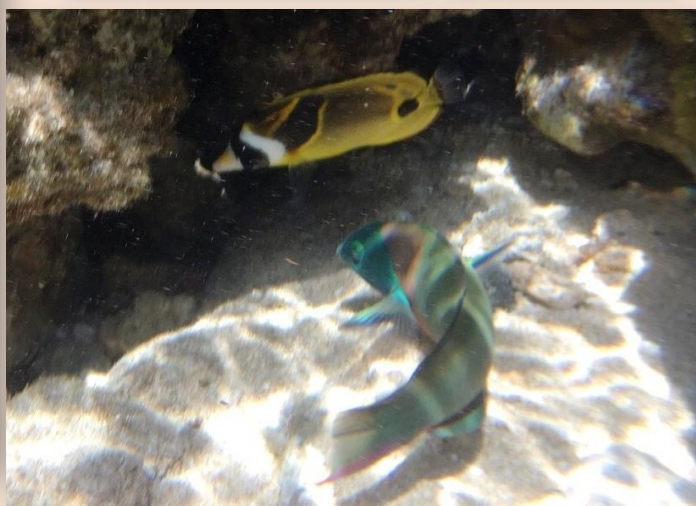






様々な楽しめるアトラクションが有るが、手軽に直ぐ出来るものにスノーケルがある。目の前の海岸、又は車でちょっと走れば楽しめる場所は豊富にある。

波に漂いながら魚の後を追いかける。魚と友達になった気分



だが、サーフィンのメッカ、オアフ島 ノース・ショアでは、春先でもこんな大波が突然押し寄せ、緊急非難警報が発令され、急いで退避！





食事も、豊富な自然と話題に恵まれ、楽しさ一杯！



例えば、トムハンクス主演の映画“フォレスト・ガンプ”をテーマにした、ハワイ島の海辺に建つ、アメリカン・シーフード・レストランで。勿論、エビ料理！



ハワイ名物料理 アヒポキ（マグロ切身の漬け）新鮮さを堪能！



海鮮料理を豪快にバケツでどうぞ！





ビールを飲みながらバーベキューするのも楽しみのひとつだ！



子供達が最も目を輝かせる物が、シェーブ・アイス！ 日系人の松本氏が売り出した途端大人気となり、瞬く間にハワイ中に広まった。いわゆる、日本のかき氷かな！？

店前は買い求めようと老若男女の長蛇の列





ハワイのホテルは、素晴らしいロケーションに建つ、心躍る造りのホテルが魅力



日本人に人気のワイキキビーチに並ぶホテル群



心地良いそよ風を受け、コバルトブルーの海を眺めながら、ラナイ(ベランダ)で摂る朝食の時間は、ゆったりとして至福の時だ

夜、ワイキキのホテルから山腹を見ると、住居の灯りがまるでクリスマスツリーの様に浮かび上がった！





ワイキキビーチの喧騒を避け、コンドミニアムでリゾートライフも良い！



ロビーに入った途端、目の前に原色のトロピカルな庭園が広がった。  
否が応でもテンションが上がる

安全なラグーンとゆったりとした庭園。  
プール脇で読書に耽る人も多い



ゆったりとした室内やラナイ、充実したリビングルーム&ユーティリティ



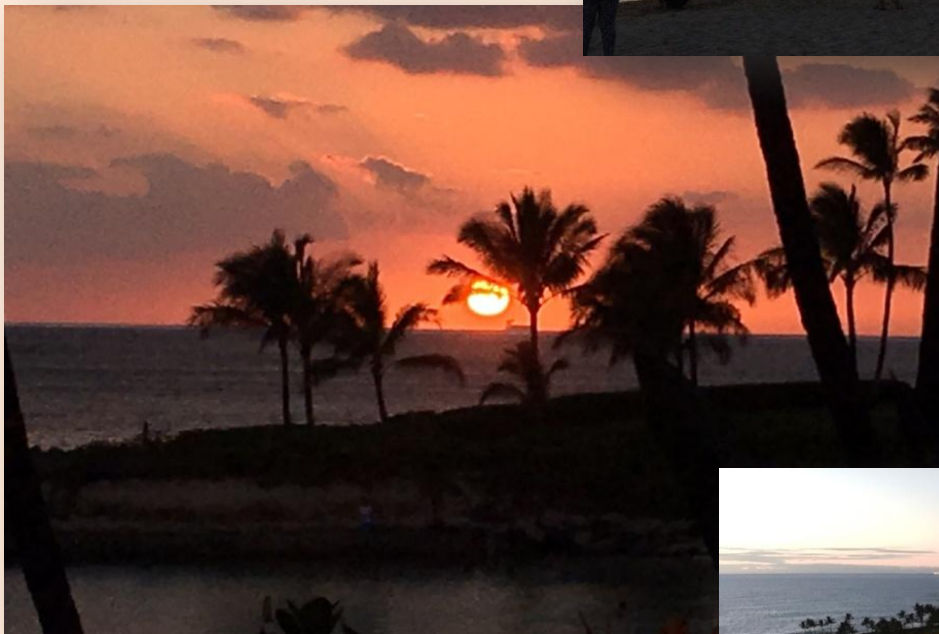




夕暮れ時は、誰もお待ちかねのサンセット・ショウが始まる

太陽が水平線に近づくとつれ、辺りはオレンジ色に染まり始める！  
まさに、童謡に有る「皆のお顔も真っ赤か〜♪」だ！

陽が水平線に落ちる瞬間は、誰も佇み自然が造るショウに見とれる！  
その時ばかりは、喧騒のワイキキ海岸でさえも、ひと時の静寂さが漂う！



陽が水平線に沈んだ。水平線付近には微かにオレンジ色の色彩を残すが、辺りは闇夜に包まれると共に灯りがつき、幻想的な雰囲気包まれる！





日本では稀にしか目にしないリムジン。 タクシー2台分の料金位で乗れ、大勢にはお得！



ホノルル空港の送迎に利用。  
広くて快適！ しかも豪華な気分が味わえる！

夜の山道ドライブにも、レンタカーに代えてリムジンタクシーを利用。  
この長い車で、細いくねった山道を高速で疾走されるのには冷や汗もの！



通常は、手軽なレンタカー。しかし残念ながら、70歳以上の人は借りられず、今や子供達に運転を頼らざるを得ない！

ワイキキに向かうハワイ1号線の出退勤時は、日本並みに大渋滞

